



幸町第1回キャリアデザイン講座 開催報告 10代からの就活デビュー～未来をひらく3つのレッスン～ レッスン1「夢をかなえる！決め手はコミュニケーション力」

日時：平成24年4月25日(水)

講師：バーカー尚子さん

参加者：学生30名(女子26名・男子4名) 教員3名、関係者1名

計34名

学生内訳：教育学部14名 経済学部9名 法学部6名 不明1名



卒業生のバーカー尚子さんを招いて、幸町キャンパスで初めてのキャリアデザイン講座を開催しました。

講師は、香川大学法学部を卒業後、大手ショッピングセンター本社に就職。東京でアメリカ人の夫さんと出会い、結婚を機に渡米。現在、子ども2人とシアトル在住。お仕事は、プライベートジェットの機内デザインをしています。

日本の会社で働いているとき「この仕事はなんか違うな」と思い、結婚後第1子を産んでから大学院に行き直しました。念願のインテリアデザインの勉強しながら、第2子出産。卒業は少し遅れました無事卒業。その後、就職活動に

取り組み、厳しい競争を経てデザイン学校の教師になりました。しかし、どうしてもデザインの現場の仕事がしたくなり、今の職場から誘いもあって思い切って転職しました。

バーカーさんからの大きなメッセージは、夢をあきらめないこと、そのためにはしっかり努力を続けること。大学院でがんばって、納得のいく作品を作ることが出来たので、自分に自信が持て、厳しい採用の面接でもいい結果を出すことができ、念願の現在の仕事に繋がったそうです。

勉強や仕事と育児、両立するためには、パートナーの協力もとても大きく、夫さんはフィフティ・フィフティに家のことをやってくれているそうです。職場でも、家庭でも、忙しくても、いつもオープンに話しあうことが大切。

皆さんは若いのだから自分の経験を大切にしてほしい。旅に出て世界を見るのもいい。バーカーさんがご自身の子どもの達に伝えたいことは、「自分の力で生きていけるように、自分に自信を持って生きて行ってほしい」。そして、今、一番大事にしたいのは「家族」。子ども達が独り立ちするまで、見守ってやりたい。」人生を振り返ってみて、今一番、この仕事に満足しています」とさわやかに力強く語られました。



感想

「向上心・探究心の高さにすごいなと思った。」「講師の方の話を聞いて”急がなくてもいいんだ””しっかり自分と向き合って本当にやりたいことをする人生にしよう”と思いました。」「今の自分には自信を伝える力がないので、それが出来るようになりたい。」「私も人生を楽しみたい。」